

会報 長事研

島原市立第一中学校内
発行責任者 前田 慎吾
2021年8月5日発行

総会へのご協力・参加ありがとうございます

今年度も長事研総会へのご協力ありがとうございました。

支部代表の8名の方々、ご意見の取りまとめ等お世話になりました。本年度も可決されました活動の柱を基に、さらなる発展に向けて全員で一丸となって頑張っていきたいと思います。



愛媛大会戦略領域研修会



6月26日に、愛媛大会に向けての戦略領域研修会がオンラインにて行われました。

全事研本部と発表地区である岡山・長崎・徳島・香川・高知・愛媛の代表が集まり、研究の進捗状況や課題について意見交換を行いました。



研修会中の様子

長事研からは愛媛大会分科会発表特別委員のうち7名が集まり、大型テレビを使用し研修会に参加しました。

各地区からは沢山のご意見ができました。抜粋してお知らせいたします。

また、愛媛大会は令和5年1月に参集の形での開催を、現時点では予定しているという話もありました。

全事研のこれまでの研究の流れや、何故ヒューマンリソースという設定にしたのかは、HPの会員専用ルームに『愛媛大会戦略領域研修会(6/26)事前配信動画』がアップされていますので、是非ご覧ください。

【岡山支部】

事務職員自身が人財である。校内外の人的資源をつなぎ、人財とする。まだ研究テーマの設定段階で、時間が足りていない。

【徳島支部】

新体制による活動スタートが遅れ、なかなか思うように進んでいない。参集しての研究活動が満足に行えていない。

【香川支部】

世代交代における人的資源。知識継承が急務。学校に置ける他職種・組織の連携。

【愛媛支部】

「人」を組織の持つ「資源」と考え、どのように育成し、どう活用する。意識の差と、急速な世代交代。

【高知支部】

人材育成。企画系事務職員としてのキャリア形成。実際の研修体系の作成等は教委の主導でなくてはならない。

【長崎支部】

「人的資源」の持つ力を効果的に最大限に生かすこと。コロナで県外の研究協力者を呼べない。県内でも狭い地域での研究となっている。

吹き出し内

ヒューマンリソースの捉え方
現在の課題

次回予告

長崎市民会館

8月27日午後

全事研愛媛大会分科会
発表特別
委員会
研修会

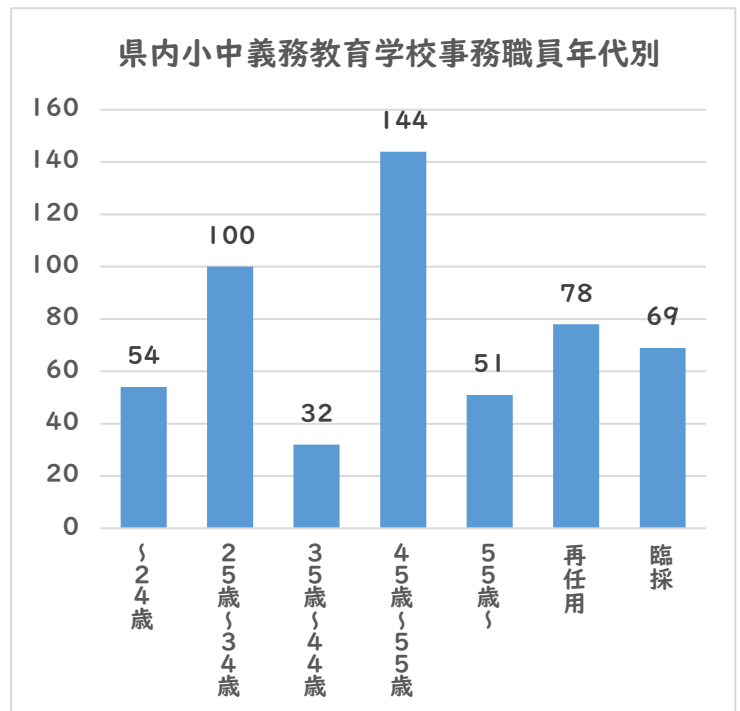
参加ご希望者は特別委員会 水田委員長（有家小学校：0957-73-6731）まで。

5月期調査

全事研より5月・11月に調査が行われております。5月期調査は県内の市町教委にご協力いただき、事務職員数や加配数などを調べました。いくつか気になるデータをお知らせしたいと思います。

また、加配等の調査は部員がいる地区にしか依頼ができておりません。県下の状況を知るためにも、是非とも部員拡大が望まれるところです。

複数配置校数			未配置校数		
小学校	中学校	義務教育	小学校	中学校	義務教育
33	35	1	5	1	0
臨時的任用職員数					
小学校	中学校	義務教育			
49	20	0			



加配者一覧 (回答のあった市町のみ)				
	正規	再任用	臨時	合計
長崎市	0	2	9	11
佐世保市	2	5	5	12
島原市	2	0	1	3
諫早市	1	2	3	6
大村市	0	1	2	3
雲仙市	0	0	2	2
南島原市	0	0	3	3
東彼杵町	1	0	0	1
川棚町	0	0	0	0

